



2024-2025
No.1781
2025.2.27

会長：金井康二 幹事：古池好幸
 会員数：50(内2名特別会員) 会場出席：24 欠席：26
 出席率：50.00% 前回出席率：64.56%
 点鐘：金井康二 会長 司会：赤井幸夫 副S A A
 ロータリーソング：それこそロータリー (ソングリーダー：生方眞司)
 例会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～

お客様



利根沼田コンニャク研究会
 関 康浩 会長・大河原広行 様・戸丸晴幸 様

首都圏へのアクセスの良さ、自然環境、住宅建設やマンション等の安さ、農産物の安さ、良い所をあげていくと数え切れないほどです。

そして、こんにゃく粉や製糸、亜鉛地金などの出荷額は全国で1位です。

改めて群馬県に住んでいて良かったと感じました。

以上で会長の時間とさせていただきます。

幹事報告

古池好幸 幹事



- ①先週もお願いしましたが、沼田RCが3月のIM開催時に古着の回収を行うそうです。ご協力をお願い致します。
- ②5月16日に行われる台北南門RCの会長交代式に合わせたツアーを企画しようと思っています。例会終了後にどのような形が良いかご意見を頂きたいので、興味のある方はご参加願います。
- ③地区より『ハイライト米山2月号』が届いております。
- ④各クラブより例会変更のお知らせが届いています。メイク等検討されている方は幹事まで連絡下さい。

会長の時間

金井康二 会長



皆さん、こんにちは。皆さんはすでにニュースでご承知と思いますが、群馬県が「移住希望先」として、初めて全国で1位になったことをお話致します。

東京のNPO法人で「移住希望先」のアンケートを実施したところ、群馬県は前の年の全国2位から、今年は初めて1位になり、昨年は1位だった静岡県は2位で、3位は栃木県でした。

また年代別でも、群馬県は20代以下から50代まで各年代で1位となっています。

山本知事は「県への関心の高まりを、実際の移住に繋げていけるように取り組んでいきたい」と話しています。

1位に選ばれた要因として、県はコロナ禍を機に急増したテレワーク需要に、県が掲げる「移転なき移住」が合致したことに加え、自然豊かな環境での子育てを希望する若い世代の関心を集め、自然災害の少なさや、記録的な酷暑を受けて孺恋村や利根沼田など涼しいエリアを希望したりする相談が増えていると書いてありました。

ソングリーダー

生方眞司 会員



出席報告

富井 潤 委員



本日の卓話



卓話者紹介 茂木清七委員

スマイルBOX報告

小林若葉 委員



金井 康二・古池 好幸

- ①利根沼田コンニャク研究会の皆様、本日は大変にお忙しい中、我がクラブにお越し下さりまして誠にありがとうございます。本日の卓話楽しみです。
- ②2024年移住希望先ランキングで群馬県が1位に選ばれました。ついに良さが認められましたね。2位は静岡県です。

茂木 清七

本日は急なお願いでしたが快く引き受けて頂き、ありがとうございました。利根沼田コンニャク研究会の皆さんの卓話を楽しみにしています。

SAA（北野浩司郎・本山佳宏・赤井幸夫・原澤ふじ子・松井千恵子）

- ①利根沼田コンニャク研究会の皆様ようこそ。お土産のしらたき、ありがとうございます。
- ②先々週の給食センターの見学、楽しかったです。

『ロータリーの友』の解説

小曾根一雄 委員



利根沼田コンニャク研究会 関 康浩会長

『しらたきサラダ推進大作戦

～こんにゃくの新しい食べ方習慣の提案～』

国産のこんにゃくいもは、産地の荒粉・製粉加工業者が買い取り、製粉（こんにゃく粉）に加工されます。そして製粉は、全国の製品製造業者により板こんにゃくなどに加工され、スーパー等の量販店へ卸されます。

こんにゃく生芋の相場（市場）は、直近十年では、供給量（製粉換算）が27.4%減少、需要量（製粉換算）が30.6%減少していますが、期末在荷量（製粉換算）は約2.3倍と増加しています。現在、需要低迷により『粉』の在庫がだぶついているために、生芋相場や粉の価格は壊滅的な状況になっています。

こんにゃく農家が生き残っていく為には『粉』の需要を上げて相場を回復するしかありません。

『しらたき』は安定してこんにゃく粉を使用します。また商品として差別化しにくく、全ての農家・業者に還元されます。

簡単で手軽にすぐ食べられる『しらたきサラダ』は、現在の消費者ニーズにも合い、夏の需要創出にもつながります。

『しらたき』おすすめポイント

- ①腸内環境を整える食物繊維が豊富
- ②骨や歯を作るカルシウムが含まれている
- ③低カロリーで低糖質
- ④弾力がありよく噛むため満腹感を得やすい

